

会 議 録

会 議 名	佐久市立望月歴史民俗資料館協議会
日 時	6月1日(木) 午後3時00分から4時10分
場 所	駒の里ふれあいセンター 2F会議室
出 席 者	委員7名 事務局4名

【会 議 内 容】

1 開 会

2 あいさつ 会長、文化振興課長、望月歴史民俗資料館長

3 会議事項

(1) 令和4年度事業報告について

別添報告書のとおり事務局より説明。

(2) 令和5年度実施予定事業について

別添実施予定事業のとおり事務局より説明。以下の質問や提案、意見が出された。

《質疑》

委員：今年度の事業内容及び実施回数について、偏り実施回数が極端に少ないが予算的なものなのか。

事務局：歴史民俗資料館講座において、今年度は公民館との共催事業を予定しており、シリーズであるため内容が偏る。

委員：内容についてバラエティ差がなく偏っている。公民館事業を見ても回数が少ない。コロナ対応も変わりつつ、これからという時期に事業減になっている。最低でも前年並みの事業を検討していただきたい。また、告知方法においても、広報のみでなく、佐久ケーブルやFMさくいだいら等にも積極的に行っていただきたい。今年度は事業実施において期待していた。予算等もあるが佐久市はいろいろな歴史があるので、タイムリーで事業を実施していただきたい。例えばアンケート調査を行い、それを事業に反映していただきたい。

事務局：予算に関しては、前年度と変わりはない。講座の回数の減少については、内容を調べ館長と相談し返答させていただく。

委員：5月30日中山道のガイド案内で歴史民俗資料館、天来記念館に伺ったが休館日だった。お客さんもガッカリするので開館の検討していただきたい。深谷市に

おいては、渋沢栄一と根岸の木内芳軒氏に対しての力の入れ方がすごい、記念館などにおいては無料入館である。佐久市はどのようなこともできる。みんなで知恵を出すことが求められている。

事務局：休館日においては条例等で定められているため、開館することは難しい。休館日以外で今後もアピールしていただきたい。また、事業の内容においては、取り入れられるものは取り入れて、館長と相談し対応できるものは対応する。

令和6年度実施事業計画について

事務局より説明。

事務局：令和6年度実施事業計画は、令和5年度を基本ベースに考え、常設展示企画展、歴民講座、体験教室等を計画しております。

〈質疑等〉

委員：式三番叟を行う根神社は春日にあるのか。

事務局：春日の宮の入集落にある。なお、昨年までは、佐久の歴史の道案内人の会の坂田孝三氏が会長を務めていた。

委員：望月歴史民俗資料館の見学と佐久の歴史の道の案内人の会とコラボをお願いしたい。